

# IPSiO SP 3100

## クイックセットアップガイド

はじめにお読みください

Step 1

お使いになる前に

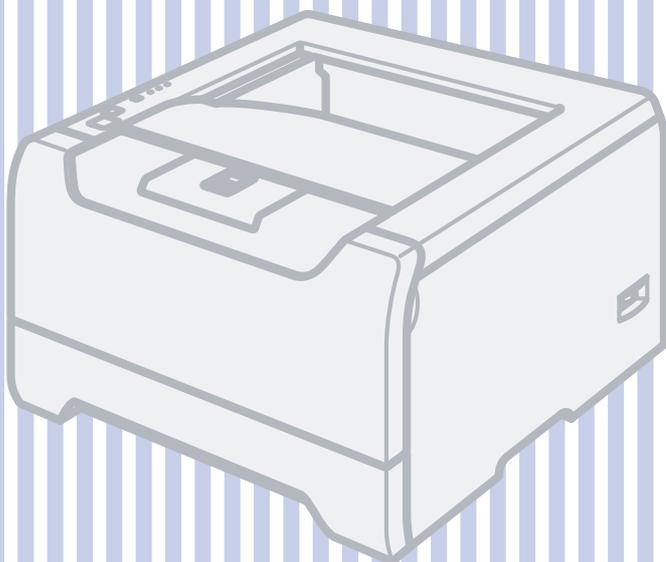
Step 2

プリンタの準備をする

Step 3

パソコンに接続する

準備完了



# エネルギースタープログラム

## 国際エネルギースタープログラム

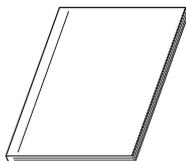


国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

## 取扱説明書の構成

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

### クイックセットアップガイド (本書)



必ず本書からお読みください。  
プリンタを使えるようにするための準備について記載しています。

### ユーザーズガイド (CD-ROM)



付属の CD-ROM には、ユーザーズガイドが PDF 形式で収録されています。  
ユーザーズガイドには、プリンタの使いかたやメンテナンス方法、困ったときの  
対処方法などを記載しています。

また、クイックセットアップガイド（本書）も PDF 形式で収録されています。

- パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windowsのスタートメニューからユーザーズガイドを閲覧できます。  
[スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [RICOH IPSIO SP 3100] - [ユーザーズガイド] を  
選んでください。
- 付属の CD-ROM のトップメニューから [ユーザーズガイド] を閲覧することもできます。
- 最新の「ユーザーズガイド」、「クイックセットアップガイド」は、リコーのホームページ  
(<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>) から入手できます。

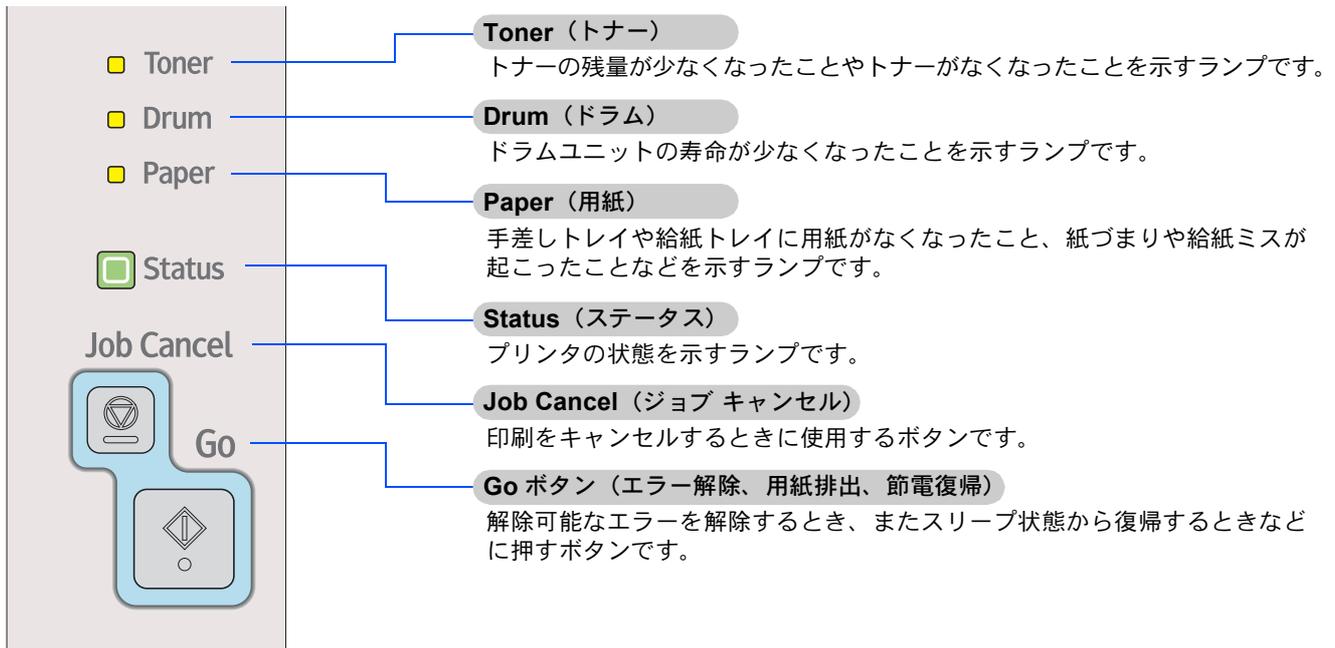
## 本書のみかた

### ■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。
	取扱説明書への参照先を記載しています。

## 各部の名称



詳細は、「ユーザズガイド」の「操作パネルの使いかた」をお読みください。

## ランプによるプリンタの状態表示

★: 点滅 ●: 点灯 ○: 消灯

	電源 OFF	スリープ状態	ウォーミングアップ中	印刷可能状態	データ受信中	プリンタメモリに印字データあり
<b>Toner</b>	○	○	○	○	○	○
<b>Drum</b>	○	○	○	○	○	○
<b>Paper</b>	○	○	○	○	○	○
<b>Status</b>	○	○	★ (緑)	● (緑)	★ (黄)	● (黄)

	トナー残りわずか	トナー寿命	ドラムユニット寿命	カバーオープン、メモリアル等	トレイ用紙切れ	サービスコール
<b>Toner</b>	★ (黄) ※	● (黄)	○	○	○	★ (黄)
<b>Drum</b>	○	○	★ (黄) ※	○	○	★ (黄)
<b>Paper</b>	○	○	○	○	★ (黄)	★ (黄)
<b>Status</b>	● (緑)	● (赤)	● (緑)	● (赤)	● (赤)	★ (赤)

※ 2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。

詳細は、「ユーザズガイド」の「操作パネルの使いかた」をお読みください。

## 安全にお使いいただくために

このたびは本機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

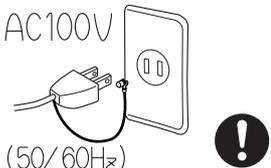
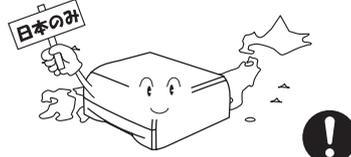
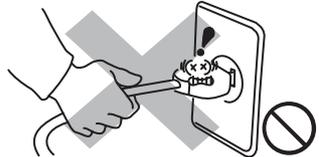
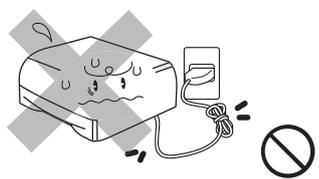
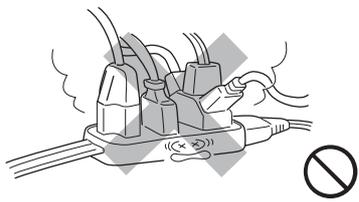
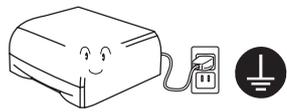
この「クイックセットアップガイド」は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。
 <b>お願い</b>	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		「必ずアース線を接続すること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。		「火傷の危険があること」を示しています。

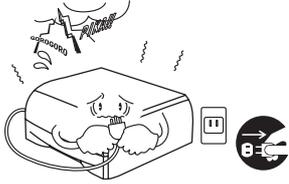
## 電源についてのご注意

火災や感電、やけどの原因になります。

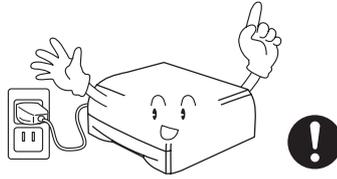
 <b>警告</b>		
<p>● 電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。</p> 	<p>● 日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。</p> 	<p>● ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。</p> 
<p>● 電源コードを抜くときは、コードを引っばらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。</p> 	<p>● 電源コードの上に重い物をのせたり、引っばったり、束ねたりしないでください。</p> 	<p>● タコ足配線はしないでください。</p> 
<p>● 電源プラグや AC アダプタは根本まで確実に差し込んでください。</p> 	<p>● 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。</p> 	
<p>● アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。</p> 	<p>● 同梱されている電源コードは、本機専用です。本機以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コード以外は本機に使用しないでください。</p> 	
<p>● <b>必ずアース線を接続してください</b>                      万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、アース線を接続してください。アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。</p> <p>● <b>接続するところ</b>                      例)                      ・電源コンセントのアース端子                      ・銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの                      ・接地工事（第 3 種）が行われているアース端子</p> <p>● <b>絶対に接続してはいけないところ</b>                      例)                      ・電話専用アース線                      ・避雷針                      ・ガス管</p> 		

 注意

- 雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

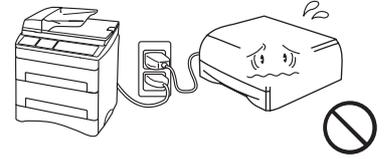


- 電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。



 お願い

- 電源コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などと同じ電源は避けてください。

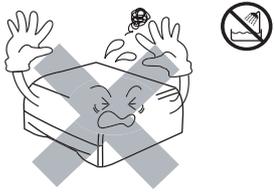


## このような場所に置かないで

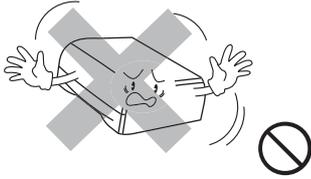
以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

**警告**

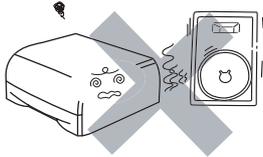
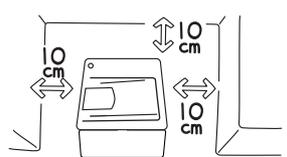
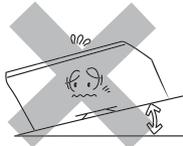
- 湿度の高い場所  
浴室や加湿器などのそばに置かないでください。



**注意**

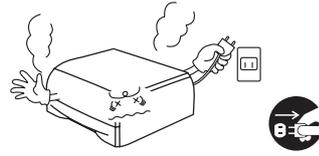
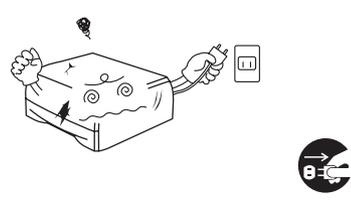
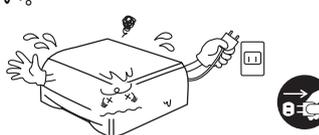
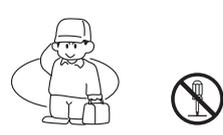
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温度の高い場所 直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不安定な場所 ぐらついた台の上や傾いたところ</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 油飛びや湯気の当たる場所 調理台などのそば</li> </ul> 
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**お願い**

<ul style="list-style-type: none"> <li>● いちじらしく低温な場所 製氷倉庫など</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁気が発生する場所 テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高温、多湿、低温の場所 本機をご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。 温度：10～32.5℃ 湿度：20～80% (結露なし)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 壁のそば 本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 傾いたところ 水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 急激に温度が変化する場所</li> <li>◎ 風が直接あたる場所 (クーラー、換気口など)</li> <li>◎ ホコリ、鉄粉や振動の多い場所</li> <li>◎ 換気の悪い場所</li> <li>◎ 揮発性可燃物やカーテンに近い場所</li> <li>◎ じゅうたんやカーペットの上</li> </ul>

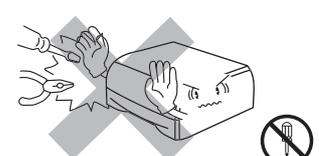
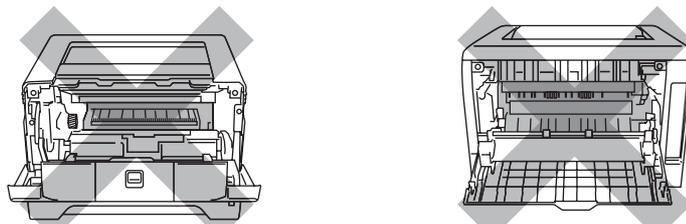
## もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

 <b>警告</b>	
<p>● <b>煙が出たり、異臭がしたとき</b>                      すぐに電源コードをコンセントから抜いて、サービス実施店にご相談ください。                      お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p> 	<p>● <b>本機を落としたり、破損したとき</b>                      電源コードをコンセントから抜いて、サービス実施店にご相談ください。</p> 
<p>● <b>内部に水が入ったとき</b>                      電源コードをコンセントから抜いて、サービス実施店にご相談ください。</p> 	<p>● <b>内部に異物が入ったとき</b>                      電源コードをコンセントから抜いて、サービス実施店にご相談ください。</p> 
<p>● <b>こぼれたトナーは、ほうきで掃除するか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内て粉じん発火し、爆発する恐れがあります。</b></p> <div style="text-align: right;">  </div>	

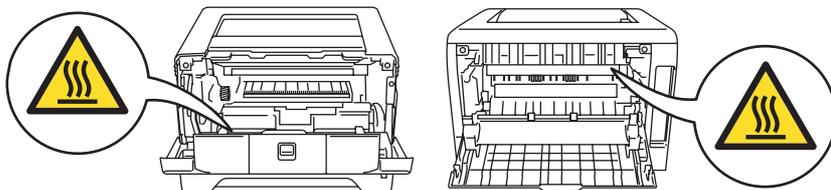
## その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

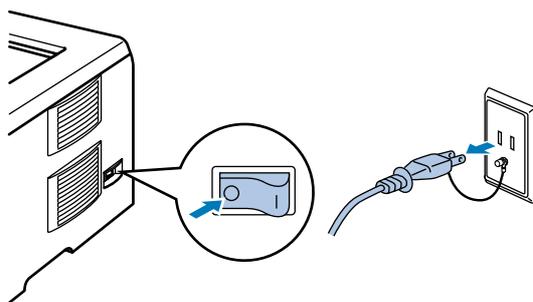
 <b>警告</b>		
<p>● <b>分解しないでください。</b>                      火災、感電の原因となります。</p> 	<p>● <b>改造しないでください。</b>                      修理などはサービス実施店にご相談ください。</p> 	<p>● <b>本機の上に水、薬品などを置かないでください。</b></p> 
<p>● <b>本機の近くで可燃性のスプレーなどは使用しないでください。</b>                      火災、感電の原因となります。</p> 	<p>● <b>印刷直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図の網掛けした部分には絶対に手を触れないでください。</b></p> 	

**警告**

- 本機には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。



- 本機の内部には、電圧の高い箇所があります。本機を清掃するときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。



- トナーまたは使用済みトナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナーまたは使用済みトナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 皮膚にトナーまたは使用済みトナーがついた場合は、付着した場所を石鹸水でよく洗い流してください。

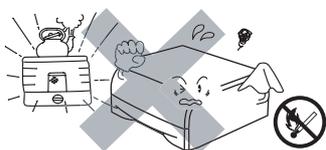
- トナー、使用済みトナー、またはトナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災によるやけどの原因になります。



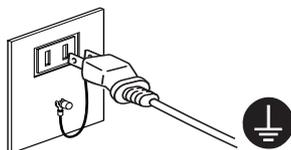
- 紙詰まりの処置やトナーを交換するときは、トナーが衣服や皮膚につかないようにしてください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水ではトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

**注意**

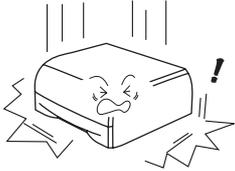
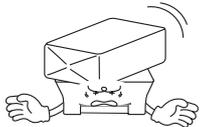
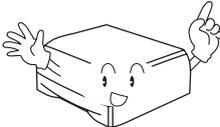
- 火気を近づけないでください。故障や火災・感電の原因となります。



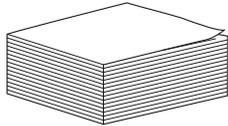
- アース線について  
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。



- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本機の表面が損傷を受けます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタ本体およびトナーカートリッジに損傷を与えます。

! お願い		
<p>● 落下、衝撃を与えないでください。</p> 	<p>● 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください</p> 	<p>● 本機の上に物を置かないでください。</p> 
<p>● 室内温度を急激に変えないでください。 装置内部が結露する恐れがあります。</p> 	<p>● 指定以外の部品は使用しないでください。</p> 	<p>● 本機に貼られているラベル類ははがさないでください。</p>

## 用紙について

! お願い	
<p>● 使用する用紙にはご注意ください。 しわ、折れのある紙、湿っている紙、ミシン目の入った紙、印刷済みの紙、カールした紙などは使用しないでください。</p> 	<p>● 保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。</p> 

## 目次

取扱説明書の構成 .....	1
本書のみかた .....	1
各部の名称 .....	2
ランプによるプリンタの状態表示 .....	2
安全にお使いいただくために .....	3
電源についてのご注意 .....	4
このような場所に置かないで .....	6
もしもこんなときには .....	7
その他のご注意 .....	7
用紙について .....	9
目次 .....	10

### STEP1 お使いになる前に ..... 11

付属品を確認する .....	12
CD-ROM の内容 .....	14
接続環境 .....	15
CD-ROM を起動する .....	16

### STEP2 プリンタの準備をする ..... 17

ドラムユニットをセットする .....	18
用紙をセットする .....	19
テストページを印刷する .....	20

### STEP3 パソコンに接続する ..... 21

プリンタドライバをインストールする .....	22
USB ケーブルで接続する場合 .....	22
パラレルケーブルで接続する場合 .....	24
この続きは… .....	25
オプション製品のご案内 .....	25
消耗品 .....	25
プリンタの輸送 .....	26
規格 .....	27
商標について .....	27
付録 .....	28

# STEP1

## お使いになる前に

本機を箱から出し、付属品の確認を行います。



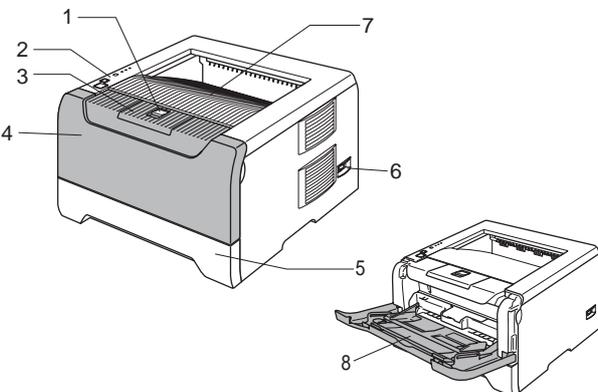
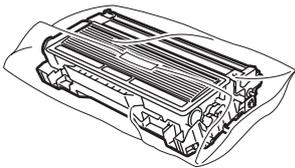
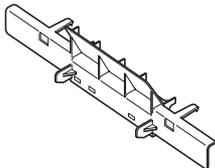
STEP1  
お使いになる前に

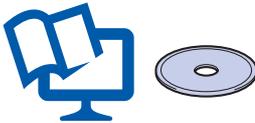
STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

# 1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本機は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、サービス実施店にご連絡ください。

<p>● プリンタ本体</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>1 フロントカバーリリースボタン</li> <li>2 操作パネル</li> <li>3 排紙トレイ用紙ストッパー</li> <li>4 フロントカバー</li> <li>5 給紙トレイ</li> <li>6 電源スイッチ</li> <li>7 排紙トレイ</li> <li>8 手差しトレイ</li> </ul>		
<p>● ドラムユニット (トナーカートリッジ含む)</p> 	<p>● 電源コード</p> 	<p>● はがき印刷サポート</p> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リコー製品サービス相談窓口一覧</li> <li>・ マイバンク &amp; QA 登録票</li> <li>・ お客様登録はがき、(仮) 保証書</li> <li>・ IPSiO コールセンターシール</li> <li>・ 個人情報の取り扱いについて</li> </ul>		

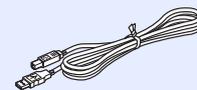
<p>● 取扱説明書</p> <p>クイックセットアップガイド (本書)</p> 	<p>ユーザーズガイド (CD-ROM に入っています)</p> 
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 注意

■ プリンタ本体とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかのケーブルをお買い求めの上、お使いください。

### ○USB ケーブル

- ・ USB2.0 プリンタケーブル (商品コード：509600)  
USB プリンタケーブル 2.5m



### ○パラレルケーブル

- ・ LP インターフェースケーブル タイプ 4S (商品コード：307470)  
IBM PS/Ⅴ シリーズ、各社 DOS/Ⅴ 機、PC-98NX シリーズ 双方向通信対応 1.5m
- ・ LP インターフェースケーブル タイプ 4B (商品コード：307274)  
IBM PS/Ⅴ シリーズ、各社 DOS/Ⅴ 機、PC-98NX シリーズ 双方向通信対応 2.5m

## ■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。

また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。再びプリンタを梱包し、輸送する際に必要になります。

STEP1  
お使いになる前に

STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

## 2 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。



### 1 プリンタの準備をする

プリンタの準備をアニメーションで説明します。

### 2 プリンタドライバのインストール

プリンタドライバをインストールできます。

[プリンタドライバのインストール] からプリンタドライバをインストールする場合は、Windows は標準プリンタドライバがインストールされます。

### 3 ユーザーズガイド

プリンタの「ユーザーズガイド」をご覧ください。

- PDF 形式の「ユーザーズガイド」は、プリンタドライバをインストールする際に自動的にインストールされます。Windows 画面の [スタート]-[プログラム]-[RICOH IPSiO SP 3100]-[ユーザーズガイド] からご覧ください。
- 「ユーザーズガイド」のインストールを希望しない場合は、プリンタドライバのインストールの際に [カスタムインストール] を選び画面の指示に従ってください。

### 🗎 視覚に障害のある方へ

スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をご覧ください。

### 3 接続環境

プリンタをパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS
Windows 95/98/98SE Windows NT4.0/NT Server 4.0/NT Workstation 4.0 Windows 2000 Professional/2000 Server/2000 Advanced Server Windows Me Windows XP Home Edition/Professional Windows XP Professional x64 Edition Windows 2003 Server
インターフェース
● USB 2.0 ● パラレル ※ USB ケーブル、パラレルケーブルは、推奨品をお使いいただくことをお勧めします。 ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ※ Windows 95 および Windows NT4.0 は、USB をサポートしていません。
 メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。  Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT4.0 を使用している場合は、「アドミニストレータ (Administrator) 権限」でログオンする必要があります。

STEP1  
お使いになる前に

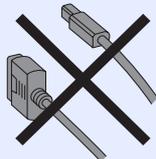
STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

## 4 CD-ROM を起動する

### 注意

- インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



### 1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

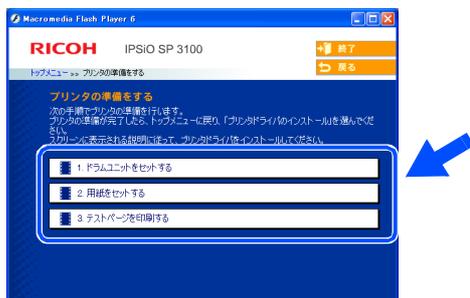
オープニング画面が自動的に現われます。



### 2 [プリンタの準備をする] をクリックします。



### 3 画面の手順に従って、プリンタの準備を行ってください。本書の 17~20 ページでもご覧いただけます。



# STEP2

## プリンタの準備をする

プリンタ本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

**1** ドラムユニットをセットする

… 本機にドラムユニットを取り付けます



**2** 用紙をセットする

… 給紙トレイに用紙を入れます



**3** テストページを印刷する

… テストページを印刷します

STEP1  
お使いになる前に

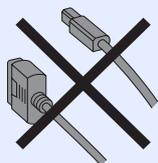
STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

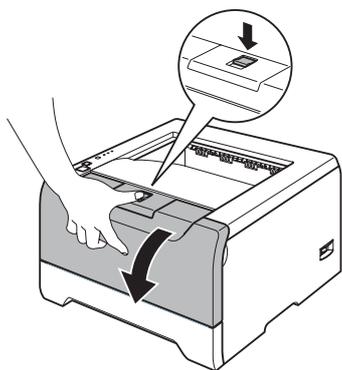
# 1 ドラムユニットをセットする

## 注意

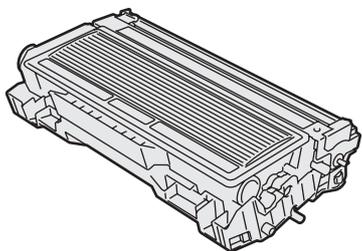
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



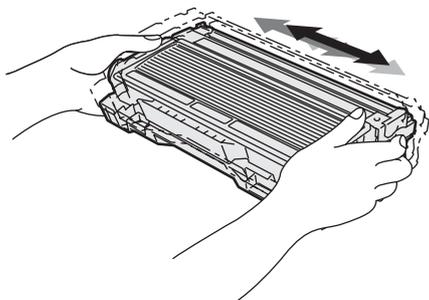
- 1** フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。



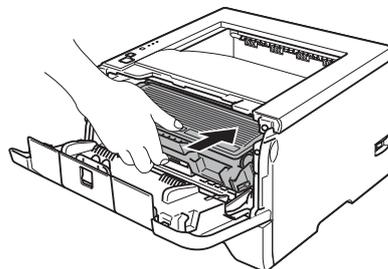
- 2** ドラムユニットを袋から出します。



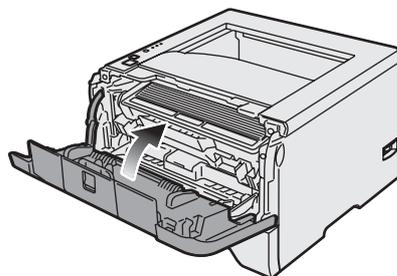
- 3** トナーが均一になるように、左右に数回ゆっくり振ります。



- 4** ドラムユニットをプリンタにセットします。

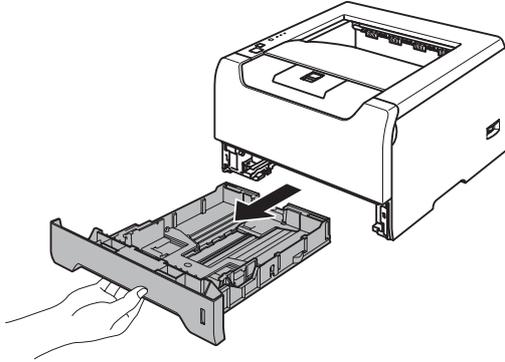


- 5** フロントカバーを閉じます。

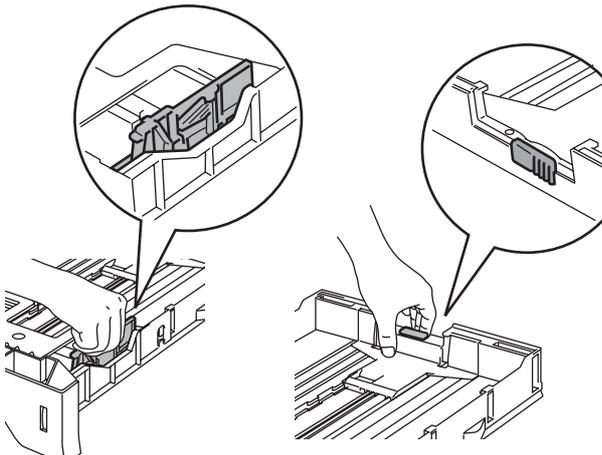


## 2 用紙をセットする

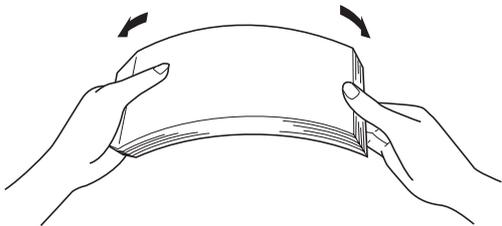
- 1 給紙トレイをプリンタから完全に引き出します。



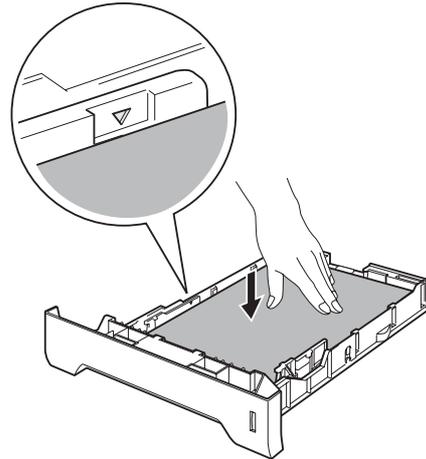
- 2 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。



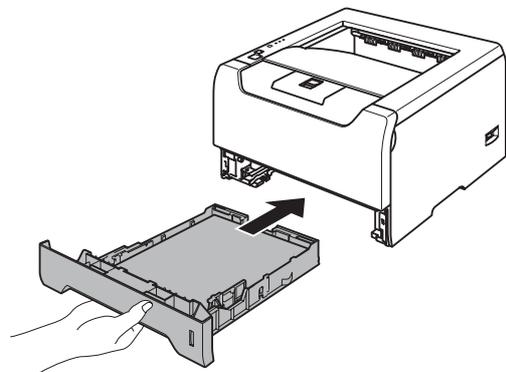
- 3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。



- 4 用紙を給紙トレイに入れます。用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。用紙が給紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。



- 5 給紙トレイをプリンタに戻します。



「テストページを印刷する」(20 ページ)

STEP1  
お使いになる前に

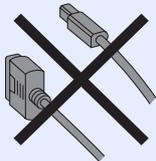
STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

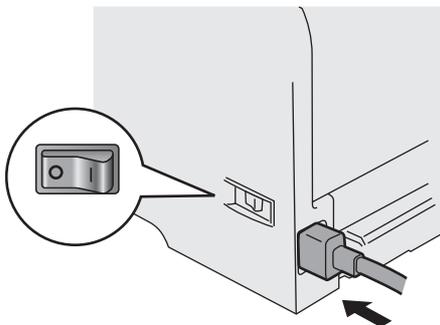
### 3 テストページを印刷する

#### 注意

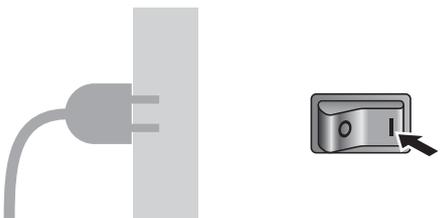
- インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



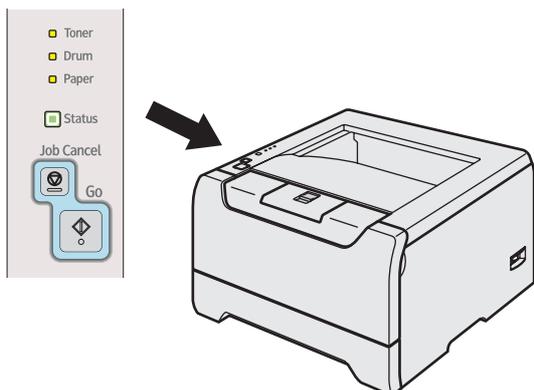
- 1 プリンタの電源スイッチが「切」になっていることを確認します。電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。



- 2 電源プラグをコンセントに差し込みます。プリンタの電源を入れます。

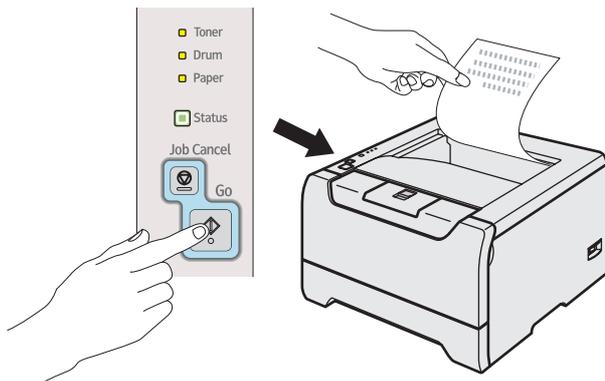


- 3 プリンタのウォーミングアップが終了すると、**Status** ランプが点灯します。



- 4  (**Go**) を押すと、テストページの印刷が始まります。

テストページが印刷されたことを確認してください。



-  いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

# STEP3

## パソコンに接続する

プリンタをパソコンと接続して使用する場合は、付属のプリンタドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。

STEP2 プリンタの準備をする

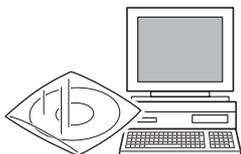


プリンタドライバをインストールする

… 本機をプリンタとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします



プリンタの各機能の使い方については、  
付属のCD-ROMに収録されている  
ユーザーズガイドをお読みください。



※ ユーザーズガイドは、付属のCD-ROMに収録されている電子マニュアルです。  
パソコンにプリンタドライバをインストールした後は、  
[スタート]メニューからも閲覧できます。(1ページをご覧ください。)

STEP1  
お使いになる前に

STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

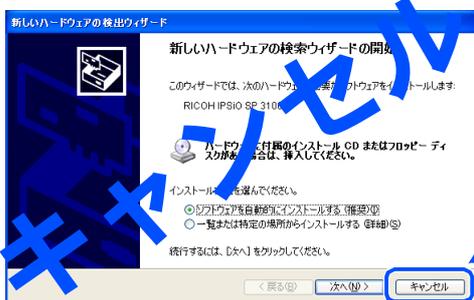
## プリンタドライバをインストールする

### 注意

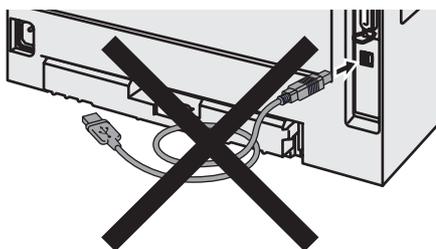
- インストールを行う前に、「STEP1 お使いになる前に」「STEP2 プリンタの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

## USB ケーブルで接続する場合

- ① [新しいハードウェアの検出ウィザード] の画面が現れたら、[キャンセル] をクリックしてください。



- ① **USB ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタドライバのインストールにすすんでください。**



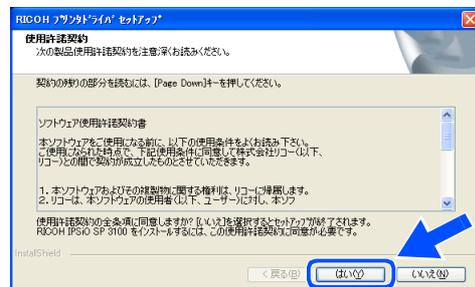
- ② [プリンタドライバのインストール] をクリックします。



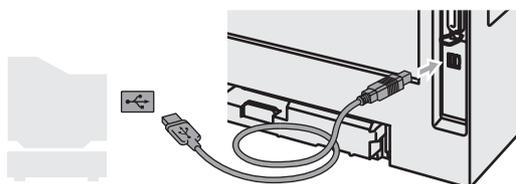
- ③ [USB ケーブルの場合] をクリックします。



- ④ 使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。画面の指示にしたがってください。



- 5 この画面が現れたら、プリンタの電源が入っていることを確認し、本機とパソコンを **USB** ケーブルで接続します。[次へ] をクリックします。



- 6 [完了] をクリックします。



**OK!** Windows 98/Me をご使用の場合  
これでプリンタのセットアップは完了しました。

**>>** Windows 2000/XP をご使用の場合  
[プリンタを「通常使うプリンタ」に設定する] にすすんでください。

## ■ プリンタを「通常使うプリンタ」に設定する (Windows 2000/XP のみ)

- 1 [スタート] から [プリンタと FAX] を選び、クリックします。



- 2 [RICOH IPSiO SP 3100] を選びます。



- 3 [ファイル] メニューから [通常使うプリンタに設定] を選びます。



**OK!** これでプリンタのセットアップは完了しました。

### ■ Windows Server 2003、Windows 2000 Server、Windows NT4.0 Server へのインストール

Windows Server 2003、Windows 2000 Server にインストールするときは、CD-ROM に収録されている Windows XP 用ドライバをご使用ください。

また、Windows NT Server 4.0 を使用するときは、Windows NT 用のドライバをご使用ください。

インストールするときは、必ず OS の [プリンタの追加] から行ってください。

### ■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] - [RICOH IPSiO SP 3100] - [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

STEP1  
お使いになる前に

STEP2  
プリンタの準備をする

STEP3  
パソコンに接続する

## パラレルケーブルで接続する場合

 [新しいハードウェアの検出ウィザード] の画面が現れたら、[キャンセル] をクリックしてください。

- 1** [プリンタドライバのインストールをする] をクリックします。



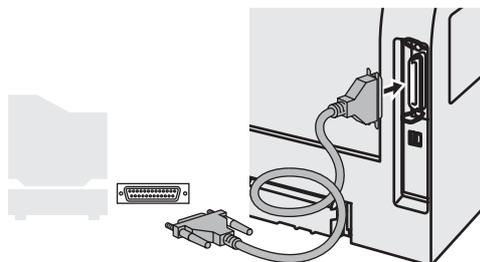
- 2** [パラレルケーブルの場合] をクリックします。



- 3** プリンタの電源を切ります。



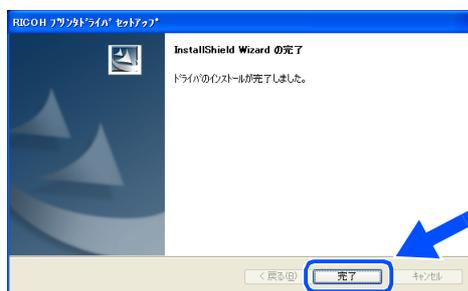
- 4** パラレルケーブルをプリンタとパソコンに接続します。



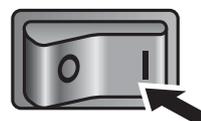
- 5** 使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。画面の指示にしたがってください。



- 6** [完了] をクリックします。



- 7** プリンタの電源を入れます。



- OK!** これでプリンタのセットアップは完了しました。

### ■ Windows Server 2003、Windows 2000 Server、Windows NT4.0 Server へのインストール

Windows Server 2003、Windows 2000 Server にインストールするときは、CD-ROM に収録されている Windows XP 用ドライバをご使用ください。

また、Windows NT Server 4.0 を使用するときには、Windows NT 用のドライバをご使用ください。

インストールするときは、必ず OS の [プリンタの追加] から行ってください。

### ■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] - [RICOH IPSiO SP 3100] - [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

## この続きは…

ここまでの操作で、プリンタを使えるようにするための準備が完了しました。プリンタをお使いいただくときは、ユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

### ■ ユーザーズガイドを閲覧するには

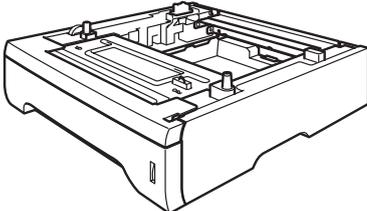
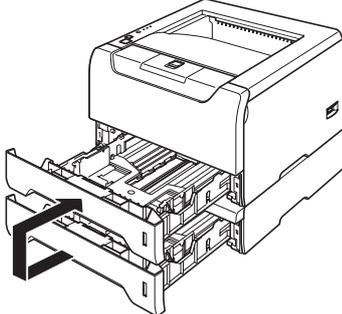
パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windowsのスタートメニューからユーザーズガイドを閲覧できます。  
[スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [RICOH IPSiO SP 3100] - [ユーザーズガイド] を選んでください。

## オプション製品のご案内

本機に装着できるオプションです。オプションを装着することでプリンタの機能をさらに拡張してお使いいただけます。



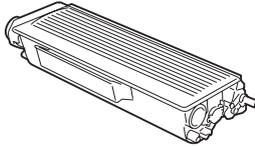
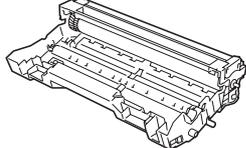
詳しくはユーザーズガイドの「オプション製品を使う」をご覧ください。

増設トレイユニット (250 枚増設トレイ 3100)	
商品コード：515242	
	ご購入いただいた増設トレイユニットに付属の給紙トレイを引き出し、プリンタ本体に付属の給紙トレイと交換してください。これを行わないと用紙を正しく送ることができません。 

## 消耗品



詳しくはユーザーズガイドの「メンテナンス」をご覧ください。

トナーカートリッジ (IPSiO SP トナー 3100)	ドラムユニット (IPSiO SP ドラムユニット 3100)
商品コード：515244	商品コード：515243
 印刷可能枚数：約 3,500 枚 (A4 印刷面積比 5% 印字時)	 印刷可能枚数：約 25,000 枚 (A4 印刷面積比 5% で連続印字時)

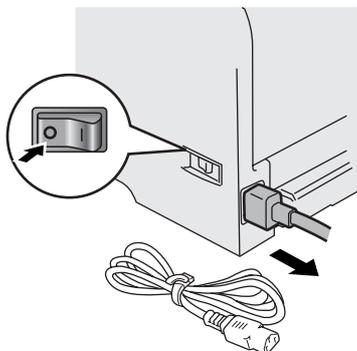
## プリンタの輸送

プリンタを輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護材は開梱時に捨てずに保管してください。プリンタには相応の輸送保険を掛けてください。

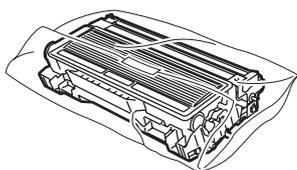
### 注意

- ドラムユニットおよびトナーカートリッジはプリンタから必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。

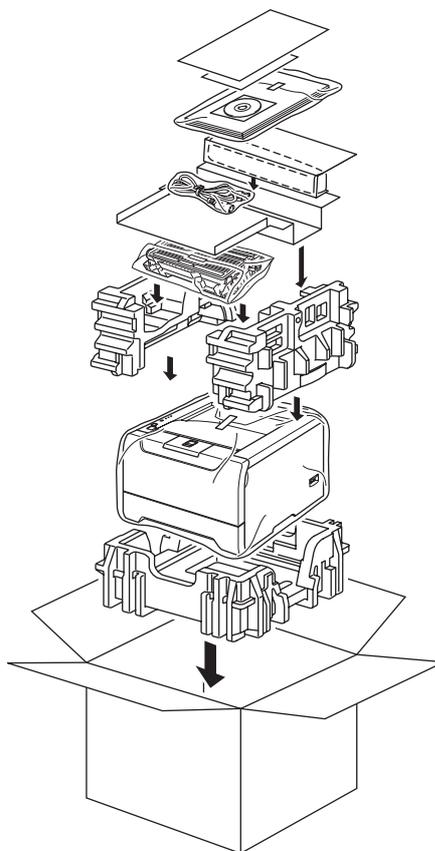
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードやプリンタケーブルをプリンタ背面の電源接続部から外します。



- 2 ドラムユニットをプリンタから取り外します。ドラムユニットを製品に同梱のビニール袋に入れて確実に封をします。



- 3 梱包します。



## 規格

### ■ VCCI 規格

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本機は家庭環境で使用することを目的としていますが、本機をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。

「ユーザズガイド」に従って、正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

### ■ レーザーに関する安全性

本機は、米国において「保健および安全に関する放射線規正法」（1968 年制定）に従った米国厚生省（DHHS）施行基準でクラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。

製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザが操作しているときにレーザー光が製品から漏れることはありません。



#### 警告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。

レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理はサービス実施店にご依頼ください。

## 商標について

Microsoft、Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

- Windows® 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
- Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
- Windows® Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
- Windows® 2000 の製品名は以下のとおりです。  
Microsoft® Windows® 2000 Professional  
Microsoft® Windows® 2000 Server  
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。  
Microsoft® Windows® XP Home Edition  
Microsoft® Windows® XP Professional
- Windows Server™ 2003 の製品名は以下のとおりです。  
Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition  
Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition  
Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
- Windows NTR 4.0 の製品名は以下のとおりです。  
Microsoft® Windows NT® Server 4.0  
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

## 付録

### お客様登録はがき、(仮)保証書

このはがきをご返送いただくことにより、正式保証書を発行（無償保証期間の保守サービス対象機として登録）させていただきます。お手数ですが、必要事項をご記入の上必ずご返送ください。  
なお、(仮)保証書は正式保証書が届くまでの期間限定保証書となりますので、大切に保管してください。



ご登録がない場合には手続きに時間がかかる場合がありますので、必ずご返送ください。

### 保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償の保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンタを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。



## 株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222  
<http://www.ricoh.co.jp/>

## 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。  
NetRICOHのホームページからもご購入できます。  
<http://www.netricoh.com/>

## 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。  
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。  
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。  
<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

## 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。



**0120-000-475**

**FAX 0120-479-417**

- 受付時間：平日（月～金）9時～18時／土曜日9時～12時、13時～17時（祝祭日、弊社休業日を除く）
  - 通話料は無料です。
  - 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
- ※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。  
<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

## TTW インフォメーションセンター

TrueTypeフォントの仕様およびインストール等に関するお問い合わせは、「TTW インフォメーションセンター」にご連絡ください。

**045-477-1639**

- 受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）

## 最新プリンタドライバ情報

最新版のプリンタドライバをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- インターネット/リコーホームページ：<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。  
この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in China

JA 2006年11月 G950-6147A